



秋の陽気に包まれたこの日、国内外から多くの信者が帰り集った



立教の元日に思いを馳せ、真剣におつとめを勤める参拝者たち



25日から27日の3日間に、約3千500人が別席を運んだ



26日前後には、多くの信者が神苑周辺でひのきしんに働んだ

年祭活動のさらなる推進を誓う

立教177年 秋季大祭

10月26日、奈良県天理市の天理教教会本部で立教177年秋季大祭が執り行われた。秋季大祭は、天保9(1838)年、親神天理王命が教祖・中山みき様の口を通して、そのご存在と思召を初めて人間に説き明かされた、天理教の立教の日に由来する祭典。この日、国内はもとより世界各地から約8万7千人の信者らが人類の故郷・ちばに帰り集った。参拝者は、1年3カ月後に迎える教祖130年祭に向け、各々が心に定めた年祭活動をさらに推進していくことを誓った。

